

函館 チェスクラブ 会報

13号

Contents

チェス王者決定戦 10月12日
チェス世界ニュース
羽生 チェスへの挑戦
クラブ公式試合結果
会員の棋譜

発行日：平成 14 年 9 月 20 日

発行元：函館チェスクラブ

代表：高佐一義 電話：0138-50-2558

編集：山田 明弘 chess@mbj.nifty.com

HP：川越 敏司

<http://www.fun.ac.jp/~kawagoe/chess/>

チェス王者決定戦 10月12日

今年で3回目の函館チェス王者決定戦のおしらせです。場所は **はこだて未来大学** にて。

10月12日(土) 午前11時～午後4時。

持ち時間各20分。スイス式5回戦。賞はABCクラス別、学齢別にたくさん用意しますので多数のご参加をお待ちしています。

<今後の予定>

11月9日(土) ロシアまつりチェス大会

12月7日(土) 函館オープン・チェス大会

チェス世界ニュース

世界チャンピオン対決 美女対決



(WGM コステニアク 準チャンピオン)

ドイツのマインツで行われた早指しチェスのマッチは注目を集めました。元世界チャンピ

オンのGMアナンド（インド）と現チャンピオンのGMポノマリオフ（ウクライナ）の8局マッチ、持ち時間25分+1手10秒追加。

結果は4.5対3.5でアナンドが逆転勝ちでした。

同時に行われた「美女対決」WGMコステニアク（ロシア）対WGMペーツ（ドイツ）は4対4となり、ブリッツ（超早指し）のタイブレークに持ち込まれました。結果、ブリッツを2勝1敗したコステニアクが勝ちました。

コステニアク19歳、ペーツ17歳、どちらも美人ですが、二人はライバル同士、チェスに対する姿勢は当然ながら真剣。必勝の局面を大ポカで負けたペーツが会場を出てから泣き崩れたシーンもあったらしいです。

コステニアクは「GMになる方法」という本を書いたり、映画出演を考えたり、何かと話題の多い選手です。

ロシア VS . 世界の対決

9月8日～11日、モスクワで「ロシア対世界」という伝統あるチーム戦が行われました。ロシア代表対ロシア以外の国代表です。前回は1970年ベルグラード、1984年ロンドンで行われ、どちらもロシア側が勝ち。今回は48対52の大差でロシアが負けました。

チームはキャプテン、コーチ各1名、正選手10名、補欠2名で構成されます。

ロシアチームは文句なく最高メンバー。世界チームはアナンド、ポノマリオフなど豪華な顔ぶれ。

大会前の予想はロシア勝ちでしたが、プーチン大統領の期待空しく、ロシア側のリーダー、カスパロフ、クラムニクがどん底の結果でした。加えて、世界チームのシロフ（スペイン）、ラジャボフ（アゼルバイジャン）の二人が絶好調

だったことが明暗を分け、ロシアチームが歴史的な惨敗となりました。

現在最年少GMのラジャボフ君（15歳）のインタビューは以下のとおり。



（GMテイムール・ラジャボフ）

誰が世界チームの最後の勝ち点を取ったか知っていますか？

はい、自分です。とてもうれしいです。

あなたの結果全体をどう思いますか？

大体OKですね。例えばグリシャック君（ロシア最年少GM）より良かったし、カスパロフ選手に勝てるチャンスもいくつかあったので。

カスパロフとのゲームの後ではどう感じましたか、満足感、それとも残念？

あんな局面で勝てなかったのは、相手が誰であれ、必勝の局面にできた満足感よりも、残念だという気持ちのほうが強いものです。

いつ世界チームが勝つと分かりましたか？

みんなと同じように、ぼくはロシアチームが勝つと思っていました。カスパロフ、クラムニク両選手がいつでも最高の実力を出せると期待していましたが、そうではなかったので、ぼくたちのチームが勝つことになりました。

コンピューター対人間 再戦

10月1日からエルサレムでカスパロフがコンピュータに再度挑戦します。相手は「ディープ・ジュニア」。

また、10月4日からバーレンでクラムニクもマシンと対戦します。相手は「ディープ・フリッツ」。人間の巻き返しなるのか？

チェス・ユース・オリンピック

8月20日～28日、マレーシアでチェス・ユース・オリンピックが開催されました。

これは16歳以下のチェス・オリンピックです。マネージャー1名、正選手4名、補欠1名で1チーム。持ち時間は90分+1手30秒追加のスタンダード・チェスです。

中国が圧倒的な強さでした。国家プロジェクトの成果が現れています。

最年少GMとなる予定のIMキャリアキン選手（ウクライナ）は注目されましたが低調でした。多くの無名選手がメダルを取り、若い選手は実績、レイティングでは実力を測れないことを証明しているような大会でした。



（チェス・ユース・オリンピックの様子）

1位	中国A	31点
2位	ウクライナ	27点
3位	インドネシア	26.5点
4位	インド	26点

5位	ウズベキスタン	24点
6位	ルーマニア	23点
7位	イラン	22.5点
8位	カザフスタン	22点
9位	シンガポールA	21.5点
10位	ベトナム	21点

以下省略

（日本はもちろん不参加）

金メダル（勝率1位）

1将

F Mワン・ユエ（中国）2455

2将

ザオ・ユン（中国）2363

3将

ヌエン・ノク・トロンソン（ベトナム）2234

4将

ゼブスカヤ・ナターリア（ウクライナ）2261

ロヒット（インド）2244

羽生 チェスへの挑戦

将棋界ですべてのタイトルを獲得したことのある最強の棋士、羽生。彼がチェスに真剣に取り組んでいる。新聞、雑誌、テレビで報道されていてご存知の方も多だろう。

日本のマスコミは、羽生がチェス界でトップクラスの実力者であるかのような誤った報道をする。しかし、それと無関係に羽生本人はきわめて客観的に真摯な態度でチェスに挑戦しつづけている。（将棋の森内名人も趣味はチェスだと新聞で公言してはばからない）

日系人としては、フランスのGMローチェがいる。アメリカ国籍のIMアスカ・ナカムラは

両親が日本人らしい。しかし日本国籍を持つ者で最強なのは羽生だろう。また、最近の海外での活躍は日本チェス史上最高であることは間違いない。(男性IMや女性GMを破っている) まだトップクラスには遠いが、GMタイマノフが言う通り、「経験は浅いが将来IMになる可能性が高い」ことを証明した。

以下羽生のインタビューはチェスを正しく評価している将棋プロの話として興味深い。全文を掲載する。また、棋譜も一部ご紹介する。
(山田明弘)

羽生善治インタビュー

このインタビューは、2002年5月15日にNAOチェスクラブにて、佐藤麻里子の通訳でジョエル・ローチェ(JL)が行ったものです。

質問1：チェスはいつどのように覚えましたか？

10年くらい前にチェスの本を買って一人で覚えました。それと、室岡棋士(私にも将棋を教えてくれた人です - JL)が本当にチェスの大ファンなので、チェスへの思いを伝えてくれました。

その後6年ほど前に、ジャック・ピノー氏(長年日本に住むフランス人で、レイティング約2250。彼は東京近郊にある朝霞チェスサークルの会長でもある - JL)と定期的に実践を始めました。月平均1、2回実践しています。理論は少し学びましたが、ピノー氏とはいつもただ覚えるというよりも、各局面での考え方のようなものを理解しようとしています。

質問2：これほど驚異的に上達なさった割に、

練習は非常に少ないですね。羽生さんにとって、チェスのどの部分が一番難しく思われますか？

チェスで一番難しいのは局面のリズムの変化に絶えず適応していかなければいけないところです。あるポジションでは素早くダイナミックな動きが必要とされるし、別のところではもっと冷静なプレーが必要だったり、他にもいろいろあります。早いプレーからゆっくりとしたプレーへ、またはその逆へ、と常に移行しつづけるのにはとまどいます。

将棋では対局のリズムはずっと安定しています。序盤はどちらかというとゆっくりで、終盤は常にスピードとの戦いです。(これが将棋の棋士が呼ぶところの『終盤』で、実際には王手をかける攻撃。いわゆる『エンドゲーム』がないのは、取った駒がいつでも盤上に現れることができるので、プレーは簡素化の方向には向かわない - JL)将棋のリズムが遅くなることはまずありません。速くなる一方です。

質問3：チェスと将棋、どちらが複雑ですか？

チェスを覚える前は、将棋とチェスは似ているものと思っていました。今ではかなり異なったものだと思っています。チェスではよいポジションを取ることが重要ですが、将棋では最初に王手をかけることがずっと重要です！どちらがより複雑だとはいえないですね。

質問4：チェスでの野心はありますか？ グランドマスターになりたいですか？

まずは時間のあるときにチェスをやりたいし、グランドマスターと対局できる機会

があればいいと思っています。グランドマスターになれると思っているかどうかと聞かれても、わかりません。上達を続けるならそうなれると分かるでしょうし、なれるようトライするでしょう。

質問5：お好きなプレーヤーはどなたですか？

ボビー・フィッシャーです。チェスで最初に読んだ本は彼の本でしたし、彼のプレーを一番よく研究しました。

質問6：日本でチェスは広まると思いますか？

先進国の中で日本は、チェスが知られていないおそらく唯一の国です。でも日本人はこのようなボードゲームが好きな国民ですし、素質もあると思います。ところが、日本ではチェスの情報がかなり不足しています。もし世界のベストプレーヤーが参加するようなレベルの高いトーナメントが日本で行われれば、日本でのチェスの宣伝になってインパクトがあるかもしれませんね。

質問7：チェスと将棋はスポーツだとお考えですか？

チェスは確かにスポーツです。将棋はまた別です。というのも将棋は、茶道や生け花と同じような日本の伝統文化の一部になっているからです。江戸時代（1603年から1868年まで - J L）には、将棋をやっていたのは御三家に限られていて、各家元が名人と呼ばれていました。この称号は世襲制で、本来の競争として名人の称号が開かれたのは、ここたった100年前からです。

質問8：チェス界では衝突が耐えませんが、将棋会はずっとまとまりがあり組織化されているように見えます。もし国際チェス連盟（FIDE）にアドバイスをするとすれば？

いえいえ、アドバイスなどできません(笑)！でも、将棋連盟がまとまっているのは、130人しかプロ棋士を集めていないから簡単なんです。それに、同じ一国のプレーヤーですし、国際チェス連盟にあるような政治的な数々の問題などが避けられますからね。国際チェス連盟は規模が大きいただけに互いの理解が難しくなりますが、ましてプレーヤーだけでなくほかの活動に従事する人たちからも構成されている組織ですから無理もありません。それら全部をまとめるのは難しいことです。

将棋連盟は、現役であるなしにかかわらずプロの棋士だけで構成されていて、対局を組織したりスポンサーとの契約なども同じようにこなしています。

これが武道のような日本の連盟の大部分のケースです。決まった規範にのっとってプロとして活動したことがなければ、その規範を定める連盟の一員にはなれません。（参考になる健全なポリシーかも！ - J L）

質問9：日本での将棋の人気はどのようなものですか？

将棋は長い間日本で非常に人気があります。30年前までは、日本人は縁側で将棋を指す習慣があって、縁側には伝統的にその用途がありました。今ではどこでも指します！将棋のルールを知っている人の数はおよそ1千万人、実際に将棋を定期的に指す人は約十万人です。

質問 10 : 少し女性の話もしましょう！ 女性は将棋を指しますか？

ええ、女性も将棋を指します。男性と女性と分けて2種のプロがいます。大体50人くらいの女性が完全なプロとみなされています。(男性は130人) 男性のトーナメントでは、女性枠は1人か2人です。この規定もここ7, 8年のもので、それ以前は女性は男性のトーナメントには参加できませんでした。参加するようになって女性プロは男性プロ相手に約200対局して、勝率は3割です。

最後の質問：将棋にとってコンピューターは脅威でしょうか？

詰め将棋では、コンピューターのレベルはすでにプロを上回っています。ところが普通の対局では、コンピューターはまだプロには及ばないレベルです。コンピューターのレベルは、アマチュアの四段くらいのレベルにあたるでしょう。(チェスではレイティング2300にあたる。プロ初段はアマチュア6段の後から始まる。参考として、羽生棋士のような名人級はプロ九段のランクになる - J L)

お答え頂きありがとうございました。ご健闘をお祈りします！

(原文を直した所 フィナレ エンドゲーム、スコア レイティング、三家族 御三家)

羽生のチェス

2002年5月、パリで催されたNAOトーナメントより、羽生が優勝したIMを破った完勝譜

と、天才少年ボネ君12歳に敗れた痛恨の棋譜。

羽生 対 IMマルスラン

定跡：シシリアン・ディフェンス

1.e4 e5 2.Nf3 Nc6
3.Bb5 Nf6 4.O-O Ne4
5.d4 Nd6 6.Bc6 dc6
7.de5 Nf5 8.Qd8+ Kd8
9.Nc3 Ke8 10.b3 a5
11.Bb2 Bb4 12.Ne4 a4
13.a3 Be7 14.b4 h5?!
15.Rad1 Be6 16.Rfe1 b6
17.Nfg5 Rd8 18.Rd8+ Kd8
19.Ne6+ fe6 20.c4 Kc8?!
21.Rd1 b5 22.c5 Rf8
23.Bc1 Nh4 24.f4 Nf5
25.g3 Rd8 26.Rd8+ Kd8
27.Kf2 Ke8 28.Bb2 Kf7
29.Kf3 Kg6? 30.h3 Nh6
31.g4 hg4+ 32.hg4 Bd8
33.Bd4 Nf7 34.Ng3 Nh6
35.Ne2 Bh4 36.Bc3 Nf7
37.Nd4 Nd8 38.Bd2 Kf7
39.f5 ef5 40.Nf5 g5
41.Nd4 Kg6 42.Ke4 Bf2
43.e6! Kf6 44.Bg5+!
1-0

羽生 対 ボネ

定跡：シシリアン・ディフェンス

1.e4 c5 2.Nf3 d6
3.d4 cxd4 4.Nxd4 Nf6
5.Nc3 a6 6.Be3 e5
7.Nb3 Be6 8.f3 Nbd7
9.g4 Be7 10.Qd2 Rc8
11.O-O-O O-O 12.Kb1 Nb6

13.g5 Nh5 14.Qf2 Nc4
 15.Bxc4 Rxc4 16.h4 b5
 17.Nd5 Bxd5 18.exd5 Nf4
 19.Nd2 Rc8 20.Ne4 Qd7
 21.Bxf4 exf4 22.Rhe1 Rfe8
 23.Qb6 Ra8 24.h5 Qh3
 25.h6 Qxf3 26.hxg7 Kxg7
 27.Qd4+ Kg8 28.a3? Rac8
 29.Nf6+ Bxf6 30.gxf6 Rxe1
 31.Rxe1 Kh8 32.Ka2 h5
 33.Re7 Rc5 34.Re5 Rxc2
 35.Qg1 Rg2 36.Re8+ Kh7
 37.Qb1+ Rg6 38.Qf5 Qg4
 39.Qe4 f3 40.Qe7 Qc4+
 0-1

(山田明弘)

クラブ公式試合結果

9月14日例会 公式戦

試合結果

氏名	Rating	点	(順位)
山田弘平	1552	3	1位～2位
山田真明	1405	3	1位～2位
田中春行	1021	2.5	3位～4位
山田明弘	1535	2.5	3位～4位
権瓶光哉	1261	2	5位～8位
柿本悠太	1186	2	5位～8位
田中弘樹	1043	2	5位～8位
三崎太賀	909	2	5位～8位
三崎貴瑛	680	1	9位～10位
松浦勇希	590	1	9位～10位
土橋衡充	808	0	11位～12位

松浦智希 680 0 11位～12位
 審判：高佐一義、山田明弘

組み合わせ表

番	氏名	1 R	2 R	3 R	4 R	点
1	弘平	5B	2B	4W	6B	3
2	真明	7B	1W	3W	5W	3
3	春行	12B	4W	2B	8W	2.5
4	明弘	6W	3B	1B	F	2.5
5	権瓶	1W	8B	7W	2B	2
6	柿本	4B	11W	8W	1W	2
7	弘樹	2W	9B	5B	11W	2
8	太賀	9W	5W	6B	3B	2
9	貴瑛	8B	7W	11B	F	1
10	勇希	11B	F	F	F	1
11	土橋	10W	6B	9W	7B	0
12	智希	3W	F	F	F	0

(F：不戦 敬称略)

今回の公式試合での昇級者

山田真明さん 初段

柿本悠太さん 2級

三崎太賀さん 5級

訂正

石津有起人さん 3級

渡辺 優花さん 8級

(前回の誤りをお詫びします)

函館チェスクラブ・レイティング表

9月14日付

氏名	Rating	対局数	段級位	備考
山田 弘平	1559	21	準2段	
山田 明弘	1539	18	準2段	
高佐 一義	1468	14	準2段	
山田 真明	1415	20	初段	昇級
ロマン・イリン	1358	4	仮	

イリーナ・イリイン	1310	4	仮	
パドスーシヌィ	1299	8	仮	
権瓶 光哉	1257	11	2級	
三上 翔平	1232	21	2級	
柿本 悠太	1200	25	2級	昇級
グラチェンコフ	1179	4	仮	
高野 史明	1170	8	仮	
セルゲイ・イリイン	1153	8	仮	
石津 有起人	1147	17	3級	訂正
大野 航	1111	16	3級	
東 菜美	1085	8	仮	
田中 春行	1065	34	4級	
田中 弘樹	1050	23	4級	
大久 翔悟	952	8	仮	
田中 淳子	943	16	5級	
高野 修二	926	8	仮	
三崎 太賀	908	23	5級	昇級
大谷 良太	855	9	仮	
三崎 浩孝	842	4	仮	
本家 和子	810	23	6級	
三崎 ひろ子	772	2	仮	
松山	756	4	仮	
土橋 衡充	738	17	7級	新
庭田 修平	729	7	仮	
桜庭 あやこ	725	8	仮	
浅間 花枝	715	22	7級	
三崎 貴瑛	699	25	5級	
松浦 智希	675	9	仮	
渡辺 優花	669	14	8級	訂正
奥山	646	4	仮	
松浦 勇希	636	14	8級	新
新井田	320	2	仮	

(注)

* 今年4月以降の対局があった方のみ。敬称略。今後毎回掲載します。

* 段級位に仮とあるのは対局数が足りない
ので仮レーティングの意味です。

* 37名 平均 998、標準偏差 291

函館チェスクラブのレーティング制度が軌道に乗ってきました。ここで更に制度を発展させるために規定を設けようと思います。

今までとほとんど変わりませんが、段級の認定に必要な対局数を10局から20局とする点、会長、副会長、担当の3者合意で即座に改定できる点が変更点です。

対局数20局以下でも現在段級位がある方は、例外としてそのままとします。

この案に誰もご異議がなければ10月から施行させていただきます。

=====

函館チェスクラブ段位規定(案)

1. 目的

函館チェスクラブは会員の棋力認定と、会員の向上目標を明確にするためこの規定を設ける。

2. レーティングと段位の関係

対局数が20局以上の者でレーティングが以下の条件を満たした場合に段位、級位を認定する。

1800点以上 3段

1700点以上 準3段

1600点以上 2段

1500点以上 準2段

1400点以上 初段 (JCAでは1500以上が初段)

1300点以上 1級

1200点以上 2級

1100点以上 3級

1000点以上 4級

900点以上 5級

- 800点以上 6級
- 700点以上 7級
- 600点以上 8級
- 500点以上 9級
- 400点以上 10級

段位、級位はレーティングによって下がることはない。

3. 初期レーティング

初参加の会員には仮に1000、800などのレーティングをそのときのTD（審判）の判断で与えることができる。理論的には対局が20局を越えれば初期値に関係なく妥当なレーティングになる。

4. 特別ボーナス

データ数が少ないため、レーティングが会員の棋力向上を正しく反映しない点をカバーするために1局につきボーナス点として2点を追加する。これは臨時処置である。

5. 認定

段位、級位の認定はすべて函館チェスクラブの担当が計算し、その結果に沿って会長が認定する。本人の申し出は必要ない。

認定の誤りについて、会員はいつでも会長に申し出ることができる。会長は申し出に従い至急対処する義務がある。

6. 調整

担当はレーティングがインフレ、デフレにならないように必要な調整（変数操作）を行うことができる。

誰によってもレーティングを個人的に増減することはできない。

7. 改定・施行

この規定は会長、副会長、担当の合意により改定できる。

この規定は2002年10月より施行する。

=====

(山田明弘)

会員の棋譜

9月14日 函館

持ち時間20分（4R 10分）

解説：山田明弘

尚、図は「次の一手」になっています。解答はの部分です。ぜひチャレンジしてみてください。

(R1) 権瓶光哉 - 山田弘平

1. d4 Nf6 2. e3 g6

3. Nf3 Bg7 4. Bd2 O-O

5. Bd3 d6 6. O-O c5 ?

無理なプランだ。結局中央に悪形のダブルポーンができてしまう。

7. c4 Nc6 8. d5 ! Ne5

9. Nxe5 dxe5 10. Bc3 ? e4

ここではe4かNc3で白優勢。チェスの序盤で、前に動かした駒を2度動かすのは危険。形勢はこれで互角。

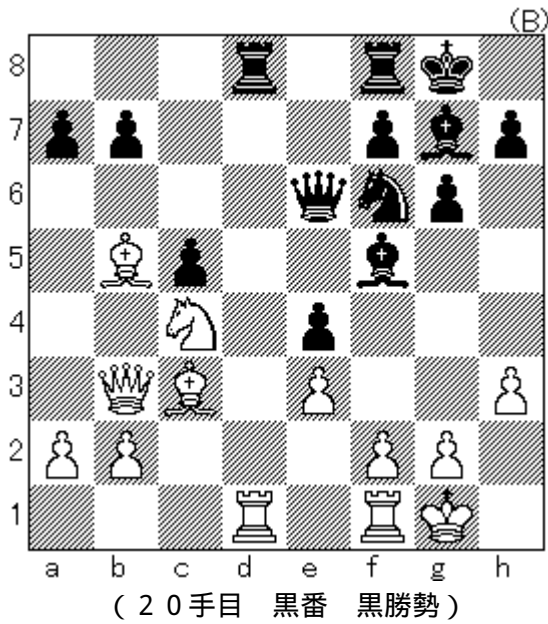
11. Be2 e6 12. Nd2 ? exd5

ピンの手筋でd筋を死守する 12. Qc2 ! exd5 13. Rd1 が好手順だった。

13. cxd5 Qxd5 14. Bc4 Qc6

15. Rc1 Bg4 16. Qb3 Rad8

17. h3 Bf5 18. Bb5 Qd6



19. Nc4 Qe6 20. Rcd1 ? 図 a6!
 白はかなり善戦していたが、黒はQ側の白駒が重なった状態を見て、ピショップ・トラップという技をかけた。どうもがいても駒損が避けられない。

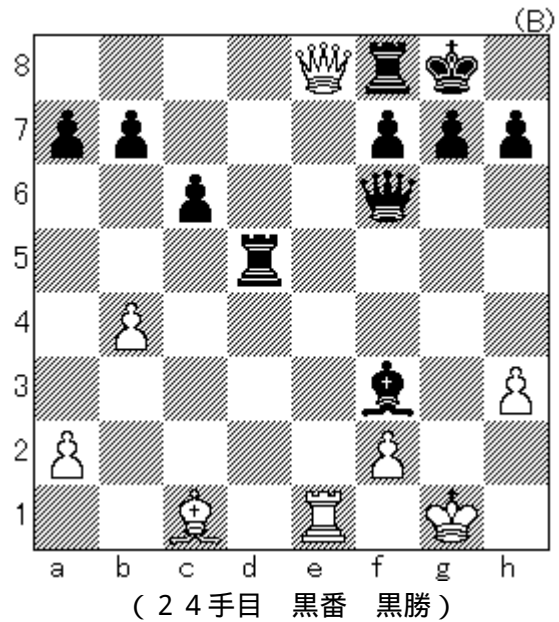
21. Rxd8 Rxd8 22. Bxf6 Bxf6
 23. Ba4 b5 24. Bxb5 axb5
 25. Qxb5 Bg7 26. a4 Qd7
 27. Nb6 Qxb5 28. axb5 Rb8
 {白時間切れ} 0-1

(R1) 柿本悠太 - 山田明弘

1. e4 e6 2. Bc4 ? d5!
 3. exd5 exd5 4. Bb5+ ? c6
 5. Ba4 Bd6 6. d3 Nf6
 白はBを動かすのに3手をつかっている。
 対する黒は自然に駒を展開していることに注意。チェスの序盤は速さが命だ。
 7. Nf3 O-O 8. O-O Bg4
 9. Nbd2 Qc7 10. h3 ! Bh5
 11. c4 Nbd7 12. b3 ? Ne5
 13. cxd5 Nxd3 ? 14. Nc4 Ne5 ?

黒 b5 としていれば白のBは死んでいた。それを見逃してはいけない。ここで攻防は白負けていない。局面は形勢不明になる。

15. Nxd6 ! Nxf3+ 16. gxf3 Qxd6
 17. b4 ? Nxd5 18. Bb3 Qf6
 実は、白 dxc6 なら大変な勝負だった !
 19. Bxd5 Qxa1 20. Qd3 Rad8
 21. Qf5 Rxd5 22. Qe4 Qf6



23. Re1 Bxf3 24. Qe8 !? 図 Qg6+
 最後のチャンスを作ってきた。黒がうっかりクイーンを取ったら、Rで取り返されて反対にメイト。あきらめない姿勢に好感が持てる。

25. Kf1 Qg2#
 0-1

(R1) 田中弘樹 - 山田真明

1. d4 Nf6 2. Nf3 g6
 3. Nc3 Bg7 4. Bf4 d6
 5. e3 O-O 6. Qd3 Nc6
 7. O-O-O Bf5 ? 8. e4 Bd7
 早い仕掛け。悪くないが、Kb1 あるいは

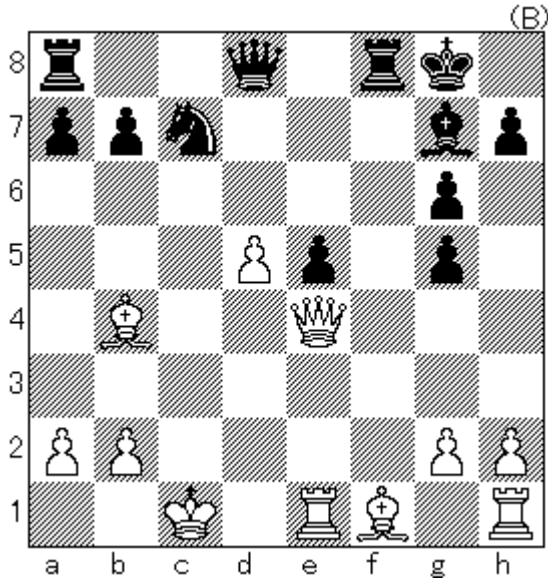
Be2 と溜めておきたい局面。

9. e5 Ne8 10. exd6 cxd6
11. Qe4 Bf5 12. Qe2 Nb4 !?
13. Bd2 Bxc2 14. Re1 e6

c2 のポーンを取られて、白がすでに悪いように思えるが、黒の攻撃を紙一重でかわす a3 !! が絶妙手。Nxc2 なら g4 でナイトは白Kの餌食になり、Bxc2 なら Rd2, Nd3+, Rxd3, Bxd3, Qxd3 と清算して白わずかに有利。しかし、発見がかなり難しい手だ。

15. Ng5 Nc7 16. d5 e5
17. f4 f6 18. fxe5 dxe5
19. Nce4 Bxe4 20. Bxb4 図 fxc5 ?

両者ともなかなかで、見ごたえのある戦い。しかし、ここの決め手は Bxd5!



(21 手目 黒番 黒勝勢)

21. Qxe4 ? 図 **Rf4!** 22. Qxg6 hxg6
白痛恨の一着。21. Bxf8 と R を取ってから Qxe4 を狙えば楽勝だったはず。黒から Rf4 と Q と B の串刺しにあってはたまらない。函館のレベルを示した一局。
23. a3 Nxd5 24. Bd3 Nxb4

25. Bxg6 Rc4+ 26. Kb1 Nd3
27. Re3 Qf6 ? 28. Bxd3 e4 ?
29. Bxc4+ Kh7 30. Rb3 Rc8
31. Rc1 Qf5 32. Rh3+ Kg6
33. Bf7+ Kxf7 34. Rxc8 Qxc8
35. b4 Qf5 36. Kc2 Qf2+
37. Kb3 Qxg2 38. Rc3 Bxc3
{黒勝勢。この後白メイトされる。}
0-1

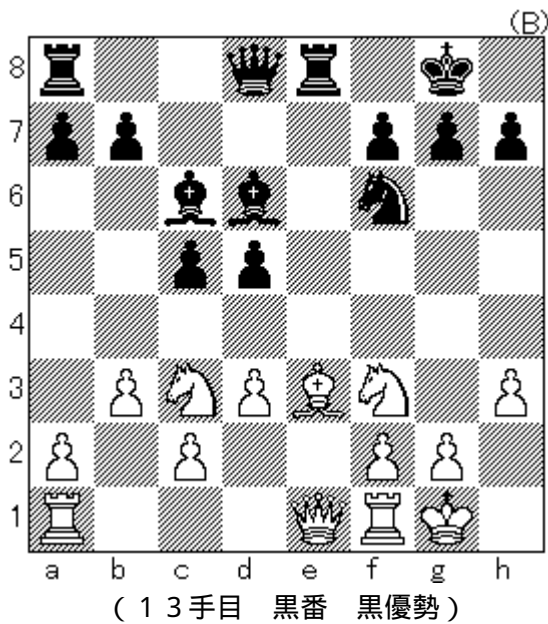
(R 2) 山田真明 - 山田弘平

1. e4 e6 2. d4 d5
3. e5 c5 4. c3 Qb6
5. Nf3 Nc6 6. Bd3 f6
7. Bc2 ? Bd7 8. O-O Be7
9. Re1 ? Rc8 10. exf6 Nxf6
11. Ne5 cxd4 12. cxd4 O-O
13. Nxd7 Nxd7 14. Rxe6 Qxd4
15. Nc3 ?? Qxf2+ 16. Kh1 Qf1+
0-1

(R 2) 田中春行 - 山田明弘

1. e4 e6 2. Nf3 c5
3. Bc4 d5 4. Bb5+ ! Nc6
5. exd5 exd5 6. O-O Bd7
7. Qe1+ Be7 8. Nc3 Nf6
悪くないが、ここでは Re1+ が d4 が普通。
9. Bxc6 Bxc6 10. d3 O-O
11. h3 Re8 12. b3 Bd6 ?

黒は d4 から Bxf3 として白の陣形を崩して優勢だった。試合中、春行君は指し手が正しいかいつも気にしていた。でもプロでさえまちがえる。「まちがえてもいいから自分の力で精一杯考えることが大切」と私は答えました。



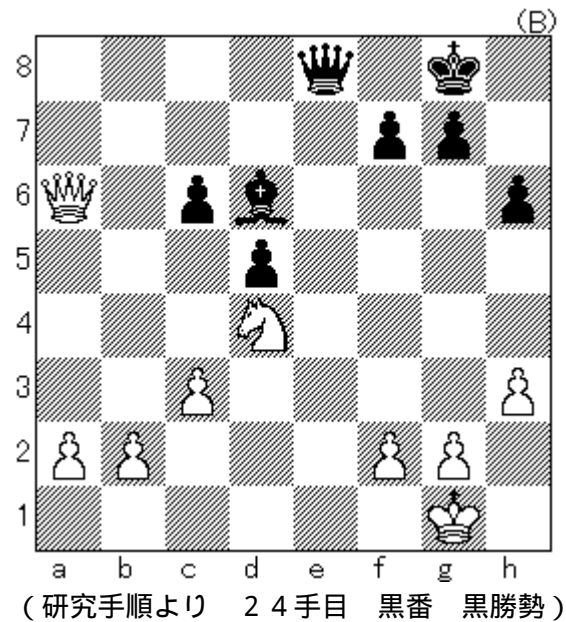
13. Be3 ? 図 d4 14. Ne4 Nxe4
 ポーン・フォークとなってしまった。
 15. dxe4 Bxe4 16. c4 Bxf3
 17. g3 Qd7 18. Kh2 dxe3
 19. fxe3 Qf5 ? 20. Qf2 ! Be5
 良い感覚の一手！ まだ黒優勢だが、かなり差が縮まってきた。この試合だけ時計を使用しなかったので、両者時間切れの引分とした。

1/2-1/2

(R 3) 山田弘平 - 山田明弘

1. e4 e6 2. d4 d5
 3. Nd2 c5 4. exd5 exd5
 5. Ngf3 Nc6 6. Bb5 Bd6
 7. O-O Ne7 8. Re1 O-O
 9. dxc5 Bxc5 10. Nb3 Bd6
 11. Bg5 Qc7 12. c3 Bg4
 13. h3 Bh5 14. Be2 Rfe8
 15. Nfd4 Bxe2 16. Qxe2 a6
 17. Nxc6 bxc6 18. Nd4 Qd7 ?
 19. Rad1 h6 20. Bxe7 Rxe7

21. Qd3 Rae8 ?? 22. Rxe7 Qxe7



大悪手。以下白勝勢。正解は Rxe1! だろう。白の 22. Rxe1+ の一手に、Re8! がぴったり。以下 23. Rxe8+ Qxe8 で互角だったろう。うっかり 24. Qxa6?? (図) では、Qe1 + 25. Qf1 Bh2 ! でクイーンが罠に落ちる。

23. Qxa6 Qe1+ 24. Qf1 Qxf1+
 25. Rxf1 Ra8 26. a3 Rb8
 27. b4 c5 28. Nf5 Bf8
 29. Rd1 g6 30. Ne3 cxb4
 31. axb4 d4 ? 32. Rxd4 Bg7
 33. Rc4 Rd8 34. Rc7 Rd3
 35. c4 Rb3 36. b5 Rb1+
 37. Nf1 Bd4 38. g3 Rb2
 39. Ne3 Kg7 40. Rd7 Bc5
 41. Rd5 Ba7 42. Rd1 Bc5
 43. h4 Kf6 44. Rd5 Ba7
 45. Ng4+ Ke6 46. Ne3 h5
 47. Rd3 Bc5 48. Kg2 Ba7
 49. Kf3 Bc5 50. Rd5 Ba7
 51. Nd1 ? Rc2 52. c5 ?? Kxd5

白必勝の局面を粘る黒のしつこさに注目。たとえ最悪の状態でも相手に楽をさせてはいけないのだ。「ルークは遠くから利かせ」の格言どおり、ここは Rd5-d1-a1 とするか Rd5-d8-c8 と展開したかった。持ち時間切迫で白は弱気になってしまった。こんな勝ち方は卑怯だと言う人がいるだろう。確かに自慢にならないが、勝ちも勝ちである。悪くなくてもあきらめない精神力も実力のうち。「逆転魔」と呼ばれることは恥ではなく、勲章だ。(ただし、大逆転の場合、黒からドローの申し出をするのはマナーとして正しいかもしれない。)

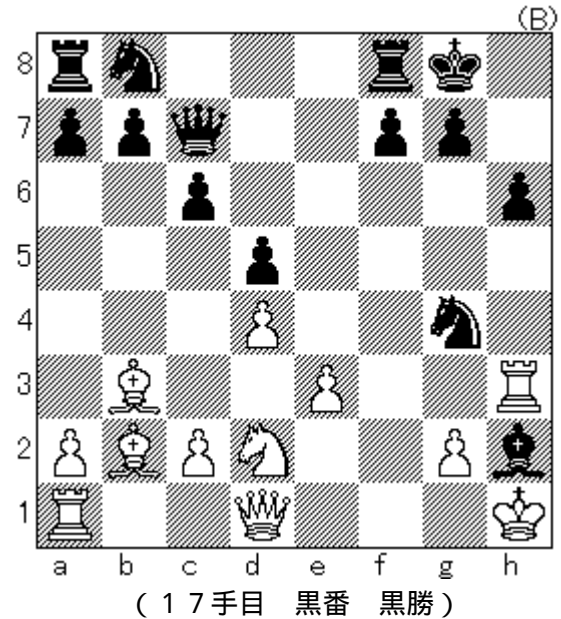
0-1

(R 3) 山田真明 - 田中春行

1. b4 e5 2. Bb2 d6
3. e3 Nf6 4. Bc4 ? d5 !
- チャンスを逃さない好手。黒優勢。
5. Bb3 Bxb4 6. Nf3 Bd6
7. O-O O-O 8. d4 e4
9. Nfd2 Bg4 10. Qc1 c6
11. f3 exf3 12. Nxf3 Bxf3
13. Rxf3 Qc7 14. Nd2 ? Bxh2+
15. Kh1 h6 16. Rh3 Ng4



(羽生を紹介するホームページ)



17. Qd1 ?? ♣ f5 ? 18. Nf3 Bg3

Nf2 #の一手メイトだった。完全に黒必勝だが、少しずつもつれてくる。

19. Ne5 Nf2+ 20. Kg1 Nxd1
21. Rxd1 Nd7 ? 22. Rxc3 Rae8
23. c4 Nxe5 24. dxe5 Rxe5
25. Rc1 f4 26. exf4 Re2 ?
27. Rxc7+ Qxc7 28. Bxc7 Kxc7
29. cxd5 cxd5 30. Bxd5 Re7
31. Rf1 a6 32. f5

まだ黒優勢だが、白の粘りによって決め手が難しくなっている。白はチェスに勝って、勝負に負けてしまった。両者ともナイス・ファイトでした！

{時間切れにより白勝} 1-0

(R 4) 柿本悠太 - 山田弘平

1. e4 e6 2. d4 d5
3. e5 c5 4. Bb5+ Nc6
5. dxc5 Bxc5 6. Nf3 Qb6
7. Bd3 ? Bxf2+ 8. Kd2 Be3+

9. Ke2 Bxc1 10. Qxc1 f6
11. exf6 Nxf6 12. Nbd2 O-O
13. Re1 Nd4+ 14. Nxd4 Qxd4
15. c3 Qe5+ 16. Kd1 Qxh2
17. Nf3 Qxg2 18. Ng5 Ng4
19. Nxe6 Bxe6 20. Rxe6 Nf2+
21. Kc2 Nxd3+ 22. Kxd3 Rf3+
23. Kd4 Raf8 24. Qe1 Qxb2

{黒勝勢。その後白投了。}

0-1

(山田明弘)

編集後記

羽生のおかげでチェスに興味を持つ将棋指しが増えていると聞きます。羽生さんバンザイ！ 将棋もチェスも囲碁に負けずもっともっと普及して欲しいものです。

そのためにはCMが必要ですよね。「チェス、チェス、チェスやると～ あたま～が～よく～なる～」とか、「やって良かったチェスゲーム by Habu」とか。

FIDE会長イリユムジノフ氏の故郷、カルミキア（ロシア領内）では、子どもたちの間でチェスがブームになっているという。チェスをする子供たちが大勢いることに驚く記事が写真入で新聞に載っていた。ユース・オリンピックの順位を見ていると、チェス界が大きく変わろうとしている気がする。

10月12日函館チェス王者決定戦を成功させましょう！ 自分の実力向上を確かめることができる恒例の大会です。